

教科名 科目名		単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
数学	数学Ⅰ 数学Ⅱ	数学Ⅰ 3単位 数学Ⅱ 1単位	1年 普通科 プログレッシブ	必修	数学Ⅰ 数学Ⅱ (数研出版)	『4STEP 数学Ⅰ+A』 『4STEP 数学Ⅱ+B』 (数研出版)

学習目標	<p>数学Ⅰの部分では、数と式、二次関数、図形と計量及びデータの分析について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようになる。</p> <p>数学Ⅱの部分では、高次方程式について理解することができるようになるとともに、等式や不等式が成り立つことを証明できるようになる。</p>
評価の観点 評価規準	<p>「知識・技能」 ・数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析について、基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。</p> <p>「思考・判断・表現」 ・数や式を必要に応じて適切に変形する力、事象を的確に表現してその特徴を図や式、グラフに表現する力、社会の事象などからデータを分析する力を身に付けている。</p> <p>「主体的に学習に取り組む態度」 ・考え方に興味をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとする。</p>
評価の方法	<p>「知識・技能」 ・目標を踏まえ、定期考査における「知識・技能」に関する問題・小テスト・レポート等で評価する。</p> <p>「思考・判断・表現」 ・目標を踏まえ、定期考査における「思考・判断・表現」に関する問題・小テスト・レポート等で評価する。</p> <p>「主体的に学習に取り組む態度」 ・副教材の提出状況、設問への取り組み状況、授業への取り組み(発言・発表・発問など)具合など等を考慮して総合評価する。</p>

学期	学習計画および内容
1 学期	<p>数学Ⅰ<第1章 数と式> ・方程式、不等式について理解し、高校数学の基礎となる計算能力を習得する。 ・実数、有理数、無理数、自然数、整数、有限小数、循環小数など、数の定義を学ぶ。</p> <p>-----</p> <p>数学Ⅰ<第1章 数と式> ・物事の真偽を見極める力をつけ、さらにその真偽を対偶や背理法を用いて証明できるようになる。</p> <p>数学Ⅰ<第2章 二次関数> ・二次関数の式からグラフを描き、最大値・最小値を求められるようになる。</p>
2 学期	<p>数学Ⅰ<第2章 二次関数> ・二次関数の考え方を通じ、2次方程式や2次不等式の見方に気付き、発想を豊かにする。</p> <p>数学Ⅰ<第3章 図形と計量> ・三角比の概念を学び、直角三角形を利用することで建物や木の高さなどを求められるようになる。</p> <p>-----</p> <p>数学Ⅰ<第3章 図形と計量> ・三角比の定理を学び、直角三角形以外からも距離や山の高さなどを求められるようになる。</p> <p>数学Ⅰ<第4章 データの分析> ・データの代表値や散らばりについて学び、データから物事を読み取る力をつける。</p>
3 学期	<p>数学Ⅱ<第1章 式と証明> ・因数分解や平方完成などの、既習の学習内容も用いて等式と不等式の証明をできるようになる。</p> <p>数学Ⅱ<第2章 複素数と方程式> ・因数定理を通じ、高次方程式の仕組みを理解する。</p>

備考 ・履修条件 ・注意事項 等	
---------------------------	--